様式CR-6

京都大学生態学研究センター　共同利用・共同研究資料の利用申請書

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 研究代表者 | ふりがな |  | 年齢2024.4.1現在 | 歳 |
| 氏名 |  |
| 所属研究機関・部局・職 |  |
| 代表者の連絡先 | 所属機関・部局の住所：電話：Eメール： |
| 研究課題 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 担当教員名 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 利用を希望する資料に丸をつけてください | 液浸生物標本　　　　　　データベース　　　　　　　　　画像アーカイブ　　　　　その他（　　　　　　　　　　　　　） |

|  |  |
| --- | --- |
| 該当する利用方法に丸を付けてください | 閲覧　　　複写　　　撮影　　　模写　　　原物使用　　　貸出 |

|  |  |
| --- | --- |
| 利用期間 | 　　　年　　月　　日　　～　　　　年　　月　　日 |

|  |  |
| --- | --- |
| 利用場所 |  |

|  |
| --- |
| 利用目的および研究計画の概要 |
|  |

|  |
| --- |
| 利用方法の詳細（資料の破損・消失を伴う場合は、その旨を記載） |
|  |

1. 知的財産権の帰属等に関しては、京都大学の規定（以下のURL参照）に従って取り扱います。

京都大学知的財産ポリシー：https://www.saci.kyoto-u.ac.jp/wp-content/uploads/2007/06/tizai\_policy070628.pdf

知的財産に関わるFAQ：https://www.saci.kyoto-u.ac.jp/ip/faq/

2. 共同利用・共同研究における施設等の損害について:共同利用・共同研究中に、共同利用施設、設備、生物標本、データベース等に利用者の過失による損害が生じた場合には、利用者の所属機関に対して原状回復をお願いすることがあります。

3. 資料利用の他に共同利用設備（琵琶湖調査船、安定同位体分析システム、DNA分析システム、実験圃場、シンバイオトロン等）を利用する場合、別途共同研究a/bの申請をすること。所属長承諾印については、共同研究a/ｂ申請書（様式CR-1）のみの押印で問題ありません。

研究代表者所属機関(部局)の承諾

上記の申請を承諾します。

　　　　　年　　　月　　　日

公印

申請者の所属長　職・氏名

|  |
| --- |
| 研究組織（研究員・学生等も含めて全員記載してください。情報は共同利用・共同研究拠点としての活動報告・評価に使用されます。当センターの活動の趣旨をご理解いただき、ご協力お願いします）行が足りない場合やページが増える場合は別紙添付してください。 |
| 当センター利用の有無（数字を〇で囲む）1. 利用する

※別途分担者の所属機関の承諾書（様式CR-3）をご提出ください。2.利用しない | 氏名 | 所属機関・部局・職 | 役割分担（代表者・分担者・センター担当教員） | 性別1.男2.女3.その他4.無回答（数字を〇で囲む） | 年齢1.35歳以下2.36〜39歳3.40歳以上（数字を〇で囲む）※2024.4.1時点での年齢 | 国籍1.日本2.それ以外（数字を〇で囲む） | 所属機関1．生態学研究センター2．京大（1を除く）3. 国立大学（2を除く）4．公立大学5．私立大学6．大学共同利用機関法人7．独立行政法人等公的研　 究機関8. 民間企業9．外国機関10．その他（数字を〇で囲む） | 本務所属が左と異なる場合は、本務所属先を記入 | 社会人である場合に記入1.常勤2非常勤（数字を〇で囲む） | 学生である場合に記入1大学院博士課程2大学院修士課程3.学部（数字を〇で囲む） |
| 1 2 |  |  | 代表者 | 1 23　4 | 1 2 3 | 1 2 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 |  | 1 2 | 1 2 3 |
|  |  |  | センター担当教員 |  |  |  |  |  |  |  |
| 1 2 |  |  | 分担者 | 1 23　4 | 1 2 3 | 1 2 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 |  | 1 2 | 1 2 3 |
| 1 2 |  |  | 分担者 | 1 23　4 | 1 2 3 | 1 2 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 |  | 1 2 | 1 2 3 |
| 1 2 |  |  | 分担者 | 1 23　4 | 1 2 3 | 1 2 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 |  | 1 2 | 1 2 3 |
| 1 2 |  |  | 分担者 | 1 23　4 | 1 2 3 | 1 2 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 |  | 1 2 | 1 2 3 |
| 1 2 |  |  | 分担者 | 1 23　4 | 1 2 3 | 1 2 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 |  | 1 2 | 1 2 3 |

研究組織のメンバーが下記に該当する場合、□にチェックすることで研究代表者がそれぞれの事項について誓約したものとします（それぞれ必ずいずれかにチェックをお願いします）

□　共同利用者が、来所途中及び研究遂行上に受けた全ての損害及び傷害については、原則として、当該共同利用者の所属機関で対応するものとして、京都大学生態学研究センターは一切の責任を負いません。当該研究活動での傷害や損害賠償責任をカバーする何らかの傷害保険等に加入させます。

□　所属機関が研究代表者とは異なる方が、京都大学生態学研究センターの施設を利用する場合、利用までに該当者の所属機関の承諾書（様式CR-3）を提出します。　　　　　　 　　　　　　　　　　　　 該当者なしの場合はここにチェック⇒□

申請書の送付方法：

＊所属機関による承諾に押印した申請書をスキャンした電子ファイルをメール添付でお送りください。その後、申請書原本を郵送でお送りください。

問合せ・申請書送付先：

〒５２０‐２１１３ 大津市平野２丁目５０９‐３　　京都大学生態学研究センター 共同利用・共同研究拠点担当

電子メール：kyodo-riyo@ecology.kyoto-u.ac.jp　　電話：０７７‐５４９‐８２００

　　　　　標本委員会記入欄

|  |  |
| --- | --- |
| 返却日： | 担当者： |